



芽室町コミュニティ・スクール（CS）通信

～みんなで創り みんなでつなぐ ずっと輝くまち めむろ～

令和元年 6月28日

かなえよう

No.6

芽室町教育委員会

1 自治体の「2040年問題」に芽室町CSの「郷育・夢育」が生きてくる？！

人口減少に対応できる自治体の在り方を議論する政府の地方制度調査会は、24日の専門小委員会で、中間報告の素案を公表。①2040年頃にかけて全国的に人手不足が進み、行政も職員確保が困難になる恐れがある。②医療や福祉、土木などの専門職員は、自治体の枠を超えて配置。③インフラ施設の老朽化の深刻化などを訴える内容。

このようなことから、本町が進めるコミュニティ・スクールで重視している「郷育・夢育」を地域総がかりで進め、芽室町への愛着と誇りをもつとともに、夢に挑戦するたくましい子供たちを育てていく必要があると改めて感じました。現在、学校、家庭、地域等で行っている教育活動や支援を、より一層「郷育・夢育」の視点を加味した内容になるよう工夫していきましょう。

2 芽室町コミュニティ・スクールに関する教育活動の視点に関する提案

～本町が重視する食農教育、郷育・夢育の推進を踏まえて～

① 生きることの原点は、食にあり！

ア 食農教育は、地元の食を愛する姿勢を育む。食はみんなを笑顔にする源！

イ 「楽しかった農」「うまかった農」「やって良かった農」「元気になった農」などの感動体験を味わえる内容にする。

ウ 農業があるから笑顔が生まれ地域が育つ。～農は、人と地域をつくる！

② 地域と学校で創る「新たな学びの姿」を追求する！

ア 芽夢L O O K（めむるっく）～芽室のことを楽しく学び夢を育もう

イ 自分が担い手となりたくなる町、誇るべきものが溢れている町とは？

ウ よりよい学校づくりや町の活性化を図るための様々な場における「熟議」

エ 挨拶運動、清掃活動など、小中連携で楽しく行いましょう！

3 ただ今、「郷育・夢育」を推進する「地域学校協働本部」設置の準備中！

現在、各学校運営協議会で話し合った活動を支援していく「地域学校協働活動」をコーディネートする「地域学校協働本部」の10月中の設置に向けて準備を進めています。これまで学校ごとに行ってきた学習支援、農園活動、環境整備、読み聞かせ、街頭指導、挨拶運動など、多様な人材活用をより組織的でより効果的な活動にしていくなための熟議を重ね、地域総がかりの連携・協働体制を確立していく予定です。



4 「虐待」の中には「教育虐待」もあり！～CSの熟議のテーマの一つにしては？

「教育虐待」とは、子の人権を無視して勉学や習い事などの教養を社会通念上許される範疇を逸脱して無理強いさせる行為であり、東京都内の心療内科では、中学受験で心身のバランスを崩した小学生の診療が急増しているとのこと。身体的虐待、心理的虐待、ネグレクトなどに加えて「教育虐待」もあるとは…。親のエゴや自己満足、理想などで、子供の人権侵害、夢や希望を失わせる行為は避けたいものです。